

【提案依頼書】

ローイング情報集約に向けた ポータルサイトの作成

日本ローイング協会 (JARA)

事業の目的

本事業の目的と期待する成果は以下の通り。

目的

Rowingに関わるすべての人のすべての活動を統一IDで管理するPFを構築し、あらゆるステークホルダーが生涯を通してRowingから得られる価値を最大化する。

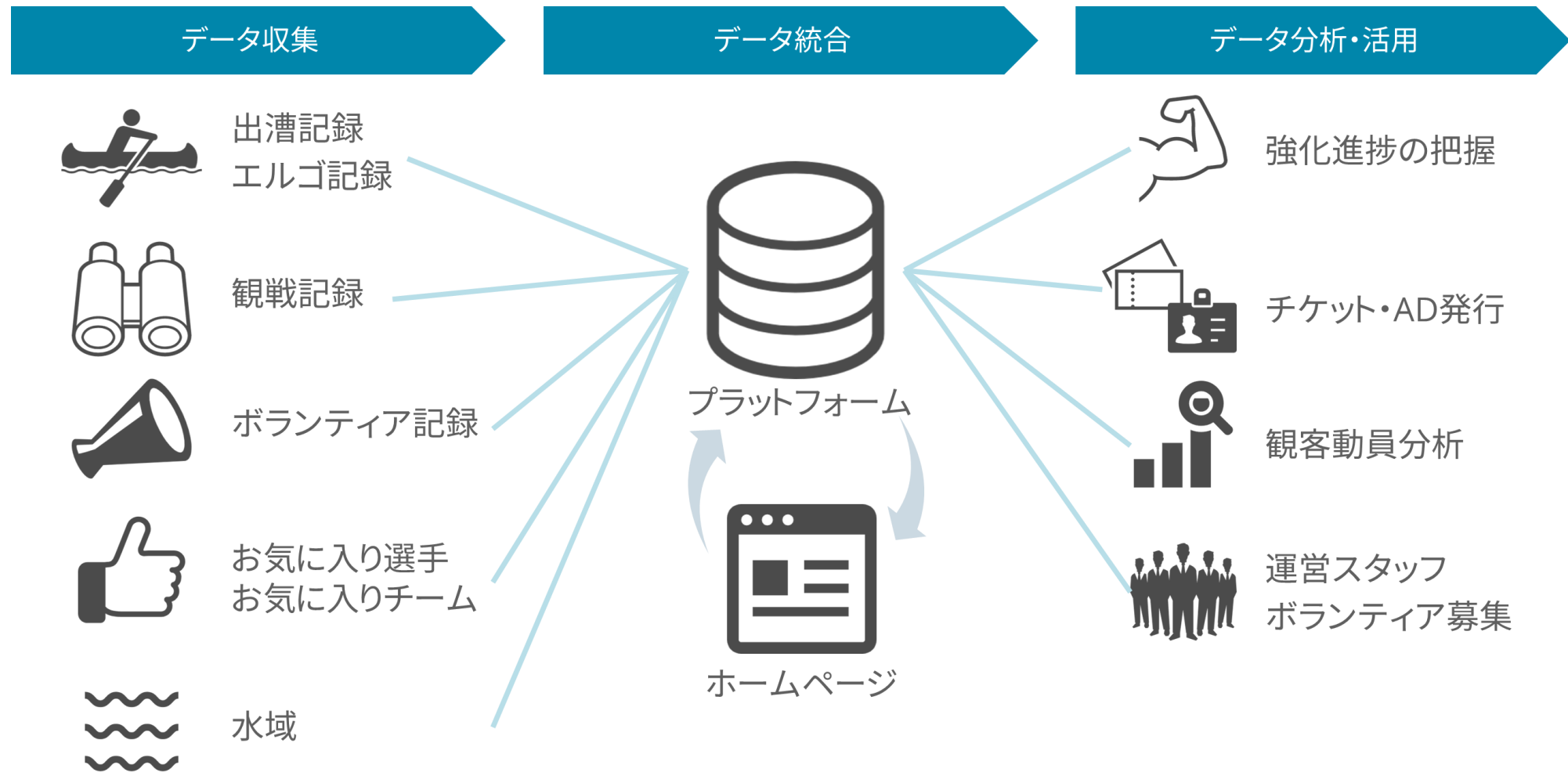
期待する成果

- ①競技参加・観戦などの活動のトレースを実現することで、関わり方ごとに競技レベル・ロイヤリティ・運営ステージを向上させるとともに、“する”⇔“みる”⇔“ささえる”の人材還流や競技カテゴリを越えた相乗効果を創出する。
- ②競技記録のDB化やエントリー・AD発行などの付加機能の提供を通して、競技普及の推進及び業務効率化に貢献する。

事業の内容

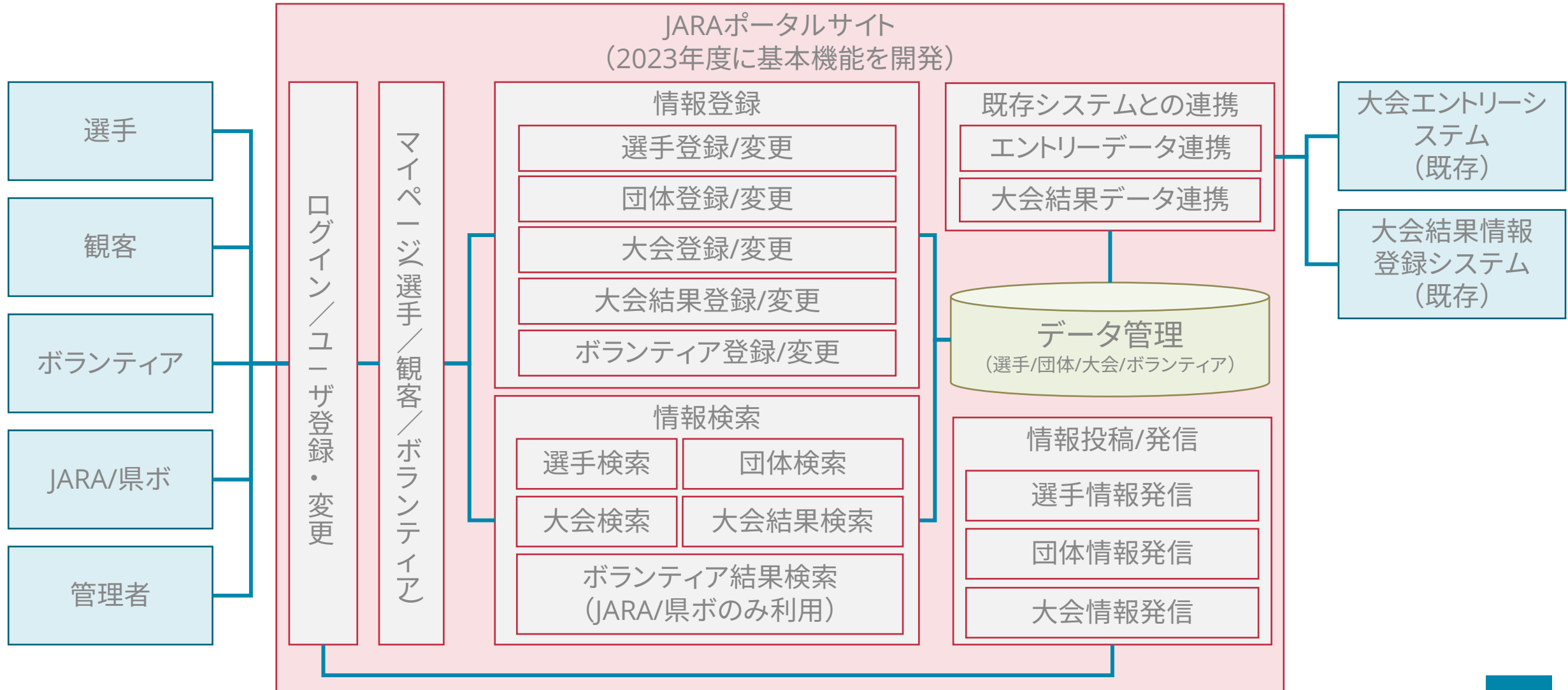
選手、観客、ボランティア間での情報連携に向けたポータルサイトを作成する。

※活用イメージ(今年度のスコープは次ページ参照)



2023年度スコープ

下記、機能の実装を2023年度スコープ



※実装済みの画面仕様については、別紙1(画面仕様書)を参照

2024年度スコープ

下記、ブラッシュアップおよび追加機能の実装を2024年度スコープとする。

2023年度にスコープアウトした機能

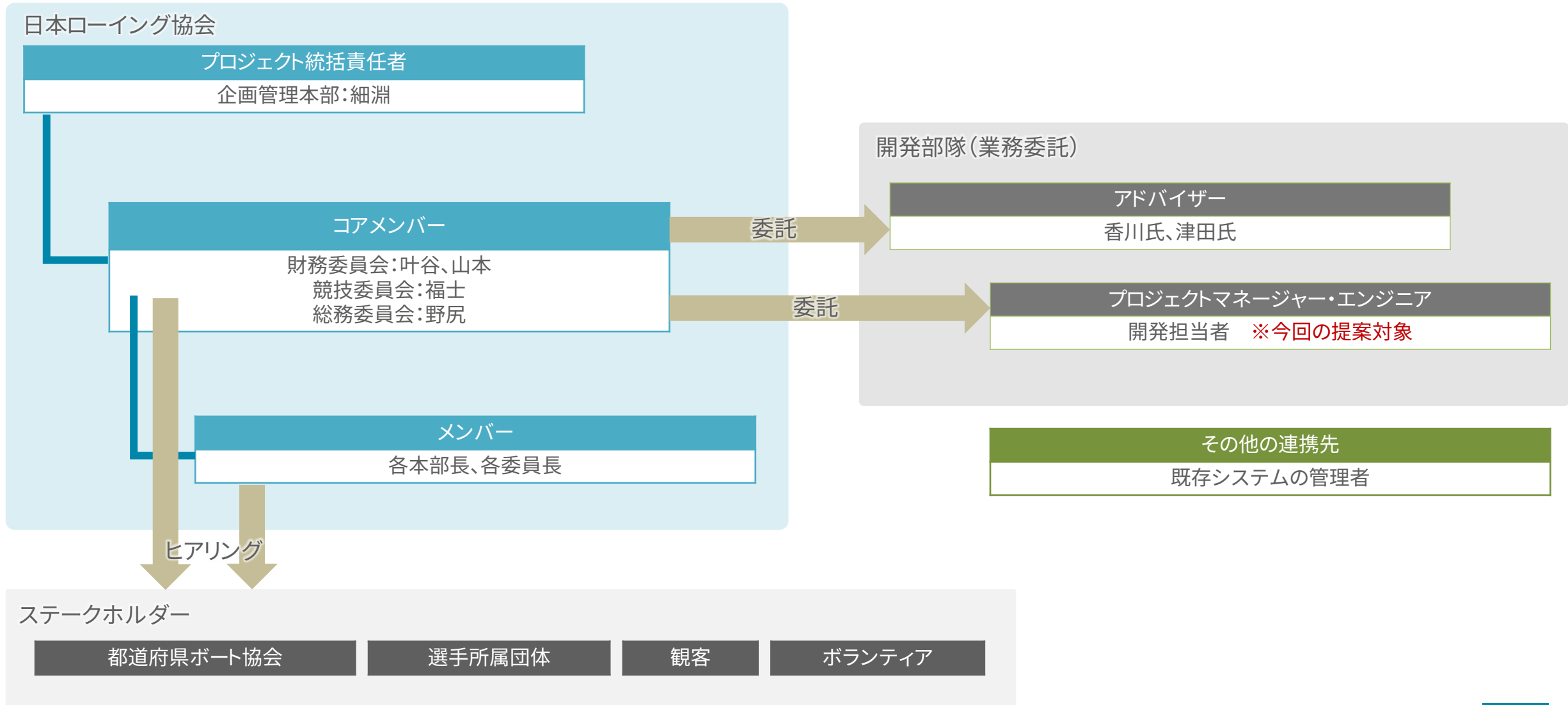
- ・マイページ
- ・選手レース結果登録画面
- ・選手ブログ画面
- ・団体用ブログ画面
- ・大会用ブログ画面
- ・観客用画面
- ・ボランティア情報登録・更新・
履歴情報一括登録/削除画面
- ・管理機能画面

2024年度で追加する機能

- ・指導履歴
- ・資格管理
- ・物品購入
- ・寄付
- ・研修受講
- ・チケット購入
- ・大会エントリーシステム(既存)
- ・大会結果情報登録システム(既存)
- ・スマホ画面対応
- ・お知らせ関連機能
(登録・配信・配信先設定)
- ・文字サイズ変更

※具体的な検討内容については、別紙2(実装機能一覧)を参照

開発体制



2024年度の業務内容(今回のスコープ)

対応工程および成果物は以下の通り。

■要件定義

- 要件定義成果物

■基本設計

- 基本設計書
 - ↳システム構成図
 - ↳ソフトウェア構成
 - ↳ネットワーク構成
- 画面仕様書

■詳細設計

- テーブル設計書
- データ構造図(ER図、CRUD図)
- 処理ロジック(クラス図、フロー図、シーケンス図)

■実装

- ソースコード
- 各モジュール(exe、dllなど)
- 環境構築(クラウド環境想定)

■テスト

- 機能テスト報告書
- シナリオテスト報告書

各成果物の記載粒度、およびフォーマットは適宜協議のうえ、推進する。

2024年度の業務内容(今回のスコープ)

期間及び予算上限は以下の通り

- 契約期間は令和6年7月19日(予定)～令和7年3月20日
- 予算上限は22,000,000円
(人件費のほか、開発環境・開発期間中の本番環境、ツール等の開発に必要な経費含む)
(令和7年3月締翌月払いを想定)

公募実施要領

実施スケジュール(予定)は以下の通り

- 公募受付期間(令和6年6月18日～令和6年7月1日)
- 質問受付期間(令和6年6月18日～令和6年7月1日)
- 質問回答期間(令和6年6月18日～令和6年7月1日)
- オンラインによる提案内容審査(令和6年7月6日)
- 審査結果内示・契約準備開始(令和6年7月6日)
- 審査結果確定(令和6年7月17日)
- 契約締結(令和6年7月19日)

※公募受付および質問受付時の連絡先

メール：jara.pf.info@gmail.com

※応募の際は、以下の情報を記載のうえ、上記メールアドレスへ提出してください。

企業様正式名称／企業様HPのURL(会社情報のわかる電子資料の添付でも可)／担当者／連絡先

※オンラインによる提案内容審査にあたり、前日までには提案資料を提出してください。

公募実施要領

提案資料には以下の項目をすべて記載してください。
(スライド20ページ以内を目安としてください。)

- スケジュール(進捗状況の確認方法も明確にすること)
- 金額
- 体制
- 開発方針(開発方針全般、その他環境系)
- 運用方針(想定されるランニングコスト、運用内容など)

審査方法

- オンラインでの面談による提案者からの提案内容および面談での会話に基づき審査します。
- 面談は、Web会議システム(Zoom)を利用して実施します。
- 開催日時については、提案者ごとに個別に設定します。
- 面談において最適と判断した事業者を本業務の委託先として選定します。
- 審査結果については、各参加者に書面で通知いたします。
- オンライン面談における資料の投影は、提案者側で実施をお願いします。

公募実施要領

採用においては、提示金額と技術要素を加味し、日本ローイング協会側参加者がそれぞれ評価し、最も評価が高い応募者を採用することとする。

具体的な、採用基準は以下の通りです。

- 提示金額
- 日本ローイング協会における事業内容の理解度
- 今回開発するシステムに対する理解度
- システム開発における過去実績
- スケジュール、体制の確からしさ
- 予算(人月、環境利用、その他経費)が上限を下回っているか
- 運用フェーズにおける容易性、コストの低さ

添付資料一覧

添付資料は以下の通りです。

- 別紙1_画面仕様書
- 別紙2_基本設計書
- 別紙3_詳細設計書
- 別紙4_実装機能一覧

添付資料については、応募いただいた企業様に別途展開いたします。